

阪神電車防災通信 No.1

～自然災害に強い沿線づくりを目指して～



学校法人武庫川学院
武庫川女子大学附属
中学校・高等学校様に赴き
「防災講演」を開催

10月23日（木）、阪神電気鉄道株式会社 安全・防災担当が、武庫川女子大学附属中学校・高等学校様の防災訓練の一環として、防災講演を開催いたしました。

今回は「命を守る防災」をテーマに、自助の観点から「自分の命は自分で守る」「電車乗車中につり革をしっかりつかむ」「乗務員の指示をよく聞き、むやみに線路に降りない」といった、日常生活や災害時に心がけるべき具体的な行動をお伝えしました。

阪神電気鉄道は、1995年の阪神・淡路大震災で被災した企業として、「自然災害に強い沿線づくり」を目指し、これからも沿線の皆様とともに取り組みを推進してまいります。